



2020年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年1月8日

上場会社名 株式会社放電精密加工研究所
 コード番号 6469 URL <https://www.hsk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 紀雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 大村 亮

TEL 045(277)0330

四半期報告書提出予定日 2020年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の業績(2019年3月1日～2019年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-------|---|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年2月期第3四半期 | 7,793 | | 351 | | 344 | | 47 | |
| 2019年2月期第3四半期 | | | | | | | | |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年2月期第3四半期 | 6.49 | |
| 2019年2月期第3四半期 | | |

(注) 当社は、2019年2月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、2020年2月期第2四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2019年2月期第3四半期の実績及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|---------------|--------|---|-------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % | % |
| 2020年2月期第3四半期 | 16,259 | | 6,752 | | 41.5 | |
| 2019年2月期 | 13,981 | | 6,872 | | 49.2 | |

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 6,752百万円 2019年2月期 6,872百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年2月期 | | 0.00 | | 22.00 | 22.00 |
| 2020年2月期 | | 0.00 | | | |
| 2020年2月期(予想) | | | | 22.00 | 22.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 11,524 | 4.1 | 165 | 80.7 | 153 | 82.5 | 291 | 50.5 | 40.23 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年2月期3Q | 7,407,800 株 | 2019年2月期 | 7,407,800 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年2月期3Q | 165,381 株 | 2019年2月期 | 165,381 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年2月期3Q | 7,242,419 株 | 2019年2月期3Q | 7,242,499 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社は、2019年6月1日付で連結子会社でありました株式会社ミヤギを吸収合併したことにより、連結子会社が存在しなくなったため、2020年2月期第2四半期より連結財務諸表非作成会社となりました。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (重要な後発事象) | 9 |
| 3. 補足情報等 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、2019年6月1日付で、連結子会社でありました株式会社ミヤギを吸収合併いたしました。

これにより、当社は2020年2月期第2四半期より、連結財務諸表非作成会社となったため、前年第3四半期の損益数値及びこれに係る対前年第3四半期増減率等の比較分析は行っておりません。

当第3四半期累計期間（2019年3月1日～2019年11月30日）におけるわが国経済は、各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調が続いておりますが、不安定な国際情勢の影響や消費税増税に伴う景気の減速、慢性的な労働力不足など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当第3四半期累計期間における業績は、売上高は7,793百万円、利益につきましては、新規アイテムの立上げ費用が想定以上に増加したことなどにより営業損失は351百万円、経常損失は344百万円、特別利益として合併に伴う抱合せ株式消滅差益330百万円が発生したことなどにより、四半期純利益は47百万円となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業利益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

①放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、交通・輸送関連の自動車関連の表面処理部品の受注が減少したものの、環境・エネルギー関連の産業用ガスタービン部品や、遠心圧縮機関連部品、航空機エンジン部品の圧縮機・燃焼器部品の売上高が増加したことにより、放電加工・表面処理全体の売上は4,145百万円となりました。しかし、利益面では、産業用ガスタービン部品の新規アイテム立上げ費用が想定以上に増加し、さらにプロダクトミックスの変化により原価が増加したことに加え、航空機エンジン部品の新規アイテム立上げに伴う費用が発生いたしました。また、ZECCOATをはじめとした新規事業に関する先行投資の結果、営業損失は135百万円となりました。

②金型

金型は、住宅関連のアルミ押出用金型が、住宅向け、産業品向けともに受注が低迷したことに加え、交通輸送関連のセラミックスハニカム押出用金型が減少した結果、金型全体の売上高は2,827百万円、営業利益は560百万円となりました。

③機械装置等

機械装置等は、交通・輸送関連の量産部品と設備販売が米中貿易摩擦の影響等により低調に推移し、機械装置等全体の売上高は820百万円となり、営業損失は1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末に比べ267百万円増加し、5,504百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少202百万円、電子記録債権の減少296百万円、仕掛品の増加360百万円によるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ2,010百万円増加し、10,754百万円となりました。その主な要因は、土地の増加1,234百万円、建設仮勘定の増加773百万円によるものであります。

当第3四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末に比べ1,322百万円増加し、4,993百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加1,287百万円、未払法人税等の減少255百万円、その他に含まれる未払金の増加431百万円によるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ1,075百万円増加し、4,513百万円となりました。その主な要因は、長期借入金の増加1,072百万円によるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ120百万円減少し、6,752百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少112百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における、通期業績予想に対する進捗は、売上・各利益ともに、計画を下回っております。現時点では、2019年7月2日付「非連結決算への移行及び2020年2月期個別業績予想並びに中期経営計画における業績目標の修正に関するお知らせ」で公表の業績予想を変更しておりませんが、現状の業績の状況を踏まえ、産業用ガスタービン部品の新規アイテム立上げ費用や、機械装置販売の受注動向等、今後の見通しを精査中であり、業績予想の修正が必要であると判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2019年2月28日) | 当第3四半期会計期間 (2019年11月30日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 672,969 | 912,321 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,735,648 | 2,533,436 |
| 電子記録債権 | 658,980 | 362,166 |
| 商品及び製品 | 3,948 | 9,503 |
| 仕掛品 | 636,386 | 996,520 |
| 原材料及び貯蔵品 | 439,999 | 407,578 |
| その他 | 89,626 | 283,114 |
| 貸倒引当金 | △33 | △29 |
| 流動資産合計 | 5,237,525 | 5,504,612 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,471,565 | 2,403,452 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,893,016 | 1,840,460 |
| 土地 | 2,703,319 | 3,937,498 |
| リース資産(純額) | 142,274 | 163,252 |
| 建設仮勘定 | 45,591 | 818,660 |
| その他(純額) | 111,648 | 167,361 |
| 有形固定資産合計 | 7,367,416 | 9,330,687 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 65,400 | 69,183 |
| リース資産 | 236,932 | 201,570 |
| その他 | 8,142 | 9,269 |
| 無形固定資産合計 | 310,475 | 280,023 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 384,775 | 256,161 |
| 繰延税金資産 | 582,108 | 757,127 |
| その他 | 112,866 | 144,175 |
| 貸倒引当金 | △13,500 | △13,500 |
| 投資その他の資産合計 | 1,066,250 | 1,143,963 |
| 固定資産合計 | 8,744,142 | 10,754,674 |
| 資産合計 | 13,981,667 | 16,259,286 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2019年2月28日) | 当第3四半期会計期間 (2019年11月30日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,161,838 | 1,160,367 |
| 短期借入金 | 1,272,995 | 2,560,655 |
| リース債務 | 116,254 | 129,088 |
| 未払法人税等 | 255,817 | — |
| 賞与引当金 | 239,112 | 151,610 |
| 工場移転費用引当金 | — | 55,500 |
| その他 | 625,210 | 936,730 |
| 流動負債合計 | 3,671,228 | 4,993,952 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,987,510 | 3,059,677 |
| 長期未払金 | 54,340 | 47,220 |
| リース債務 | 291,744 | 263,871 |
| 退職給付引当金 | 1,036,673 | 1,082,585 |
| デリバティブ債務 | 26,821 | 18,760 |
| 資産除去債務 | 40,525 | 40,888 |
| 固定負債合計 | 3,437,614 | 4,513,003 |
| 負債合計 | 7,108,842 | 9,506,955 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 889,190 | 889,190 |
| 資本剰余金 | 778,642 | 778,642 |
| 利益剰余金 | 5,290,276 | 5,177,963 |
| 自己株式 | △111,025 | △111,025 |
| 株主資本合計 | 6,847,082 | 6,734,770 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 44,361 | 30,584 |
| 繰延ヘッジ損益 | △18,619 | △13,023 |
| 評価・換算差額等合計 | 25,742 | 17,560 |
| 純資産合計 | 6,872,825 | 6,752,330 |
| 負債純資産合計 | 13,981,667 | 16,259,286 |

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

| | 当第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 7,793,702 |
| 売上原価 | 6,514,791 |
| 売上総利益 | 1,278,911 |
| 販売費及び一般管理費 | |
| 運搬費 | 42,082 |
| 給料及び手当 | 680,363 |
| 賞与引当金繰入額 | 36,731 |
| 退職給付費用 | 30,419 |
| 旅費及び交通費 | 81,832 |
| 減価償却費 | 103,939 |
| 研究開発費 | 58,460 |
| その他 | 596,803 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,630,634 |
| 営業損失(△) | △351,723 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 16 |
| 受取配当金 | 31,899 |
| 賃貸収入 | 10,922 |
| その他 | 7,262 |
| 営業外収益合計 | 50,100 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 29,342 |
| シンジケートローン手数料 | 8,800 |
| その他 | 4,307 |
| 営業外費用合計 | 42,449 |
| 経常損失(△) | △344,072 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 0 |
| 抱合せ株式消滅差益 | 330,880 |
| 特別利益合計 | 330,880 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 1,964 |
| 工場移転費用 | 55,500 |
| 特別損失合計 | 57,464 |
| 税引前四半期純損失(△) | △70,655 |
| 法人税等 | △117,676 |
| 四半期純利益 | 47,020 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当第3四半期累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-----------|
| | 放電加工・表面処理 | 金型 | 機械装置等 | 計 |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,145,404 | 2,827,739 | 820,559 | 7,793,702 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 11,831 | 3,691 | 53,938 | 69,461 |
| 計 | 4,157,236 | 2,831,430 | 874,497 | 7,863,164 |
| セグメント利益又は損失(△) | △135,315 | 560,238 | △1,719 | 423,203 |

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|---------------|----------|
| 報告セグメント計 | 423,203 |
| 全社費用(注) | 774,926 |
| 四半期損益計算書の営業損失 | △351,723 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

当社は2019年12月16日開催の取締役会における決議に基づき、関係者との条件交渉等を行い、2019年12月19日に関連会社であったKYODO DIE-WORKS (THAILAND) CO., LTD. (以下、KDT社という。)の株式を追加取得し、子会社化することについて合意に至りました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 KYODO DIE-WORKS (THAILAND) CO., LTD.

事業の内容 アルミ押出用金型の生産、パンチダイ、その他プレス金型の製造

資本金の金額 20,000千タイバーツ

② 企業結合を行う主な理由

当社は、主要得意先の海外展開に伴い、その金型供給を目的として、1987年タイに主要得意先との合弁会社としてKDT社を共同設立いたしました。設立以降、技術支援のほか、運営についても当社が行っていることと、当社の海外戦略の中核拠点として金型製造だけでなく、当社製品であるサーボプレス機 ZENFormerや機能性塗料などの拡販を図るため、関連会社であるKDT社の株式を追加取得し、当社の連結子会社化することといたしました。

③ 企業結合日

2020年1月24日(株式取得日(予定))

④ 企業結合の法的形式(みなし取得日)

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得する株式数、取得価額、議決権比率の状況

| | |
|-----------|-----------------------|
| 異動前の所有株式数 | 100,000株(議決権比率50%) |
| 取得株式数 | 2,000株 |
| 取得価額 | 13,000千円(1株当たり6,500円) |
| 異動後の所有株式数 | 102,000株(議決権比率51%) |

(2) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(3) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

(4) 連結決算への移行について

当該企業結合により、2020年2月期第4四半期決算より連結決算に移行いたします。

3. 補足情報等

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期累計期間(2019年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

| セグメントの名称 | 第3四半期累計期間 (2019年3月1日～11月30日) | |
|-----------|---------------------------------|-----------|
| | | 前年同期比 (%) |
| 放電加工・表面処理 | 4,222,676 | — |
| 金型 | 2,844,581 | — |
| 機械装置等 | 1,066,429 | — |
| 合計 | 8,133,686 | — |

(注) 1. 上記金額は、販売価格によって表示しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

当第3四半期累計期間(2019年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

| セグメントの名称 | 第3四半期累計期間 (2019年3月1日～11月30日) | |
|-----------|---------------------------------|-----------|
| | | 前年同期比 (%) |
| 放電加工・表面処理 | 4,402,428 | — |
| 金型 | 2,754,299 | — |
| 機械装置等 | 862,437 | — |
| 合計 | 8,019,164 | — |

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期累計期間(2019年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

| セグメントの名称 | 第3四半期累計期間 (2019年3月1日～11月30日) | |
|-----------|---------------------------------|-----------|
| | | 前年同期比 (%) |
| 放電加工・表面処理 | 4,145,404 | — |
| 金型 | 2,827,739 | — |
| 機械装置等 | 820,559 | — |
| 合計 | 7,793,702 | — |

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。